

揚重計画の事前確認・不足条件の抽出（宣言条件・見本）

文書番号: DEMO-LIFT-20260916 改訂: 1 依頼者: 営業説明用・顧客未設定

宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。

宣言条件・確認範囲（原文）：宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。

書式の用途（原文）：図面と現地の実測を突き合わせ、担当者が確認して返す助言資料です。工事の設計図書でも、搬入作業の施工計画でもありません。

測定値の表示: 数値が未取得の行は「未取得」です。「宣言値」は入力ファイルの宣言条件で、現地実測ではありません。数値がある「参考値」は判定に使わず、数値がある「実測値」だけを判定に使います。

全体の判断

判定不能

必須の主張に判定不能または未評価があります: plan_fit、height_fit、floor_load、crane、report_clearance、report_stability

判定表

ID	場所	比較	実測（宣言値）	必要（宣言値）	値の種類	根拠の格	判断	理由
plan_fit	宣言したL字通路・据付点	平面経路	—	—	未取得	Interval - bounded	判定不能	宣言条件内の計算。搬入可：干渉のない搬入経路があります（離散条件: セル 0.1 m、回転刻み 5.0 度。直進はセル 0.1 m 分の掃引領域をそのまま厳密判定、回転は 1.666667 度ごとの掃引領域を余裕 0.000076 m だけ広げて判定。設備は傾けない前提）。
height_fit	宣言したL字通路・据付点	有効高さ	2.400 m	1.800 m	宣言値	Rule / Table	判定不能	宣言条件内の計算。天井高条件一致：経路上の最小有効高さ 2.400 m に対し設備高さ 1.800 m（余裕 0.600 m）。

ID	場所	比較	実測 （ 宣 言 値 ）	必要 （ 宣 言 値 ）	値 の 種 別	根拠 の格	判 断	理由
floor_load	宣言したL字通路・据付点	床面圧	245.2 kPa	980.7 kPa	宣言値	Rule / Table	判定不能	宣言条件内の計算。床荷重条件一致：支配ケース local 245.2 kPa が許容 980.7 kPa 未満（利用率 25 パーセント、rollers 4 点 x 0.01 m2）。
crane	宣言したL字通路・据付点	吊荷と荷重表	—	—	未取得		判定不能	宣言条件内の計算。この確認は評価されませんでした（入力不足）。
report_clearance	宣言したL字通路・据付点	据付後の作業余裕	—	—	未取得		判定不能	宣言条件内の計算。作業空間条件一致：必要な各側の作業クリアランスを満たしています。
report_stability	宣言したL字通路・据付点	静的転倒	—	—	未取得		判定不能	宣言条件内の計算。据付安定は傾斜と横加速度の両方が必要です。未指定を0として扱いません。

反証

ID	場所	実測 mm	必要 mm	不足 mm	理由
----	----	-------	-------	-------	----

未決事項・追加確認

ID	項目	理由
FIELD	現地対応と実測	宣言場面のため未確認。実測の取得と人の照合が必要。
STRUCTURE	構造・地盤・揚重全体	床構造、地盤支持、アウトリガー、動荷重、吊具計画を一括検証していません。

人による確認・署名

この欄は人が記入するための欄です。署名は自動で付与されません。

役割	組織	氏名	日付	署名
作成者				
確認者				
承認者（依頼者側）				
有効期間				

資料の性質・前提

資料の性質	図面と現地の実測を突き合わせ、担当者が確認して返す助言資料です。工事の設計図書でも、搬入作業の施工計画でもありません。
判断語彙	判断で使う四つの語 ● 検証範囲内で成立 ● 反証済み ● 判定不能 ● 入力不正 答えが無い場合の表示 答えなし（道具が動かなかったため、この主張には答えがありません） 補足 この資料が返す答えはこの 4 語だけです。道具が動かなかった主張には答えがありません。
判定の前提	判定の運用規則 ● 宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。 ● 数値条件は入力ファイルの宣言値。現地実測の行は0件。 ● 入力指紋 877a0595…（先頭 8 桁） ● 場面指紋 10211107…（先頭 8 桁） ● 計算指紋 2869595a…（先頭 8 桁） ● 宣言値 通路幅: 3.0 m ● 宣言値 クレーン荷重表: 半径3m→3000kg、半径6m→1500kg ● 宣言値 クレーン作業半径: 4 m ● 宣言値 床の許容荷重: 100000 kgf/m2 ● 宣言値 設備の高さ: 1.8 m ● 宣言値 設備の奥行: 1.2 m ● 宣言値 質量: 1000 kg ● 宣言値 経路上の最小天井高: 2.4 m ● 宣言値 必要な作業余裕: 0.6 m ● 宣言値 支持方式: ローラー ● 宣言値 据付目標点: 未指定（自動選定） ● 宣言値 設備の幅: 0.8 m ● 据付点は未実測。入力の未入力により既定の仮定位置を選択。計算前提に座標を記載。

	人による確認の状況	未実施。署名欄は空欄。
	数値の根拠	- 判定に使った寸法は、実測台帳の行のうち参考値の印が無いものだけです。 - 参考値の印がある行は表示していますが、判定には使っていません。
	確認した範囲	- 宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。 - 宣言現場: L字通路・腕長 8 m - 作業余裕: 各側 0.6 m (平面格子による確認) - 据付点: (1.5, 6.7) m・姿勢90° (仮定位置) - 据付安定: 一様剛体・重心高さ=高さ/2・静的転倒のみ - 前提: 格子セル 0.1 m・角度刻み 5°・余裕バッファ 0 m - 前提: 支持 = ローラー - 前提: 安全率 1.25・荷重表は次の点の値で読む (保守側)
約束しない事項	この計算だけで現地作業を開始する根拠にはできません。	

対象・経路・範囲

許容姿勢	直立。始点0度・終点90度。傾斜搬送は対象外。	
必要な承認	顧客の前提確認、担当技術者のレビュー、現場責任者の実施判断	
対象設備	設備ID	DECLARED-ASSET
	質量 (kg)	1,000
	型番	未特定
	名称	宣言した直方体設備
	版	宣言値
	出所	宣言条件の計算見本。実測・実案件の納品物ではありません。
	搬送時高さ (mm)	1,800
	搬送時奥行 (mm)	1,200
	搬送時幅 (mm)	800
	合意日	
余裕寸法	高さ余裕 (mm)	0
	補足	計算設定の上乗せ0 mm。顧客合意値ではありません。
	平面余裕・各側 (mm)	0
終点	宣言L字通路の縦腕	
判定項目一覧	項目ID	plan_fit

	比較項目	平面経路
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	height_fit
	比較項目	有効高さ
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	floor_load
	比較項目	床面圧
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	crane
	比較項目	吊荷と荷重表
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	report_clearance
	比較項目	据付後の作業余裕
	場所	宣言したL字通路・据付点
	• 項目ID	report_stability
	比較項目	静的転倒
	場所	宣言したL字通路・据付点
始点	宣言L字通路の横腕	
範囲外	• 実機運転・施工指示・現地の作業許可 • 実測場面への自動変換、任意形状、動的6自由度、構造設計	
経路	腕長8 mのL字通路。実際の図面・点群の読込ではありません。	

追加測定

• 影響範囲	全ての現地判断
測定方法	計測者・日時・器具・誤差・写真を実測台帳に記録
項目ID	M1
測定対象	現場と設備の寸法、支持・高さ条件
測定場所	対象経路と据付・揚重位置

有効期間・失効条件

失効条件	• 条件ID	drawing_revision
	対象データ	claims.source_documents[kind=drawing]
	対象データの指紋	37517e5f…（先頭 8 桁）
	内容	図面の版が変わったとき（下の指紋が指す図面の版以外を使う場合）。
	• 条件ID	opening_route_dimensions
	対象データ	ledger.rows[*].measured_mm

	対象データの指紋	37517e5f…（先頭 8 桁）
	内容	経路上の開口・天井・壁付け機器・床など、実測した寸法が変わったとき。
	• 条件ID	asset_model_revision
	対象データ	claims.asset
	対象データの指紋	c7aa2197…（先頭 8 桁）
	内容	対象設備の型番・図番・改訂、または輸送姿勢が変わったとき。
	• 条件ID	ledger_rows
	対象データ	ledger
	対象データの指紋	cec5a5dc…（先頭 8 桁）
	内容	実測台帳の行が追加・変更・削除されたとき。
	• 条件ID	clearance_agreement
	対象データ	claims.clearances
	対象データの指紋	31ba65ec…（先頭 8 桁）
	内容	余裕の合意値が変わったとき。
	• 条件ID	endpoints_and_posture
	対象データ	claims.origin_ja/destination_ja/route_ja/allowed_postures_ja
	対象データの指紋	80f7832d…（先頭 8 桁）
	内容	始点・終点・経路・許容姿勢のいずれかが変わったとき。
	• 条件ID	construction_after_measurement
	対象データ	ledger.rows[*].measured_at
	対象データの指紋	37517e5f…（先頭 8 桁）
	内容	下の測定日より後に、経路上で工事が行われたとき。
	• 条件ID	validity_window_expired
	対象データ	claims.validity
	対象データの指紋	2795e7e2…（先頭 8 桁）
	内容	有効期間を過ぎたとき。
発行日	2026-09-16	
有効期限		

根拠の格・精度・検査器

精度・適用範囲	• 適用範囲	平面経路。L字通路・直立姿勢に限定。
	誤差の説明	宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。
	根拠の格	Interval-bounded

根拠の格に関する注記
既知の誤判定率
誤判定率の根拠
誤判定率の表示
未確認の範囲
検査器ID

計算内の根拠。実測の裏付けとは別。

—

未測定

◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件

declared_plan_fit

- | |
|-------------------|
| 適用範囲 |
| 誤差の説明 |
| 根拠の格 |
| 根拠の格に関する注記 |
| 既知の誤判定率 |
| 誤判定率の根拠 |
| 誤判定率の表示 |
| 未確認の範囲 |
| 検査器ID |

有効高さ。L字通路・直立姿勢に限定。

宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。

Rule / Table

計算内の根拠。実測の裏付けとは別。

—

未測定

◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件

declared_height_fit

- | |
|-------------------|
| 適用範囲 |
| 誤差の説明 |
| 根拠の格 |
| 根拠の格に関する注記 |
| 既知の誤判定率 |
| 誤判定率の根拠 |
| 誤判定率の表示 |
| 未確認の範囲 |
| 検査器ID |

床面圧。L字通路・直立姿勢に限定。

宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。

Rule / Table

計算内の根拠。実測の裏付けとは別。

—

未測定

◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件

declared_floor_load

- | |
|-------------------|
| 適用範囲 |
| 誤差の説明 |
| 根拠の格 |
| 根拠の格に関する注記 |
| 既知の誤判定率 |
| 誤判定率の根拠 |
| 誤判定率の表示 |
| 未確認の範囲 |
| 検査器ID |

吊荷と荷重表。L字通路・直立姿勢に限定。

宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。

計算内の根拠。実測の裏付けとは別。

—

未測定

◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件

declared_crane

- | |
|--------------|
| 適用範囲 |
| 誤差の説明 |
| 根拠の格 |

据付後の作業余裕。L字通路・直立姿勢に限定。

宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。

検査器

根拠の格に関する注記
既知の誤判定率
誤判定率の根拠
誤判定率の表示
未確認の範囲
検査器ID

計算内の根拠。実測の裏付けとは別。計算側の分類 Heuristic は判断書v1の分類外。原記録に保持。
—
未測定
◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件
declared_report_clearance

• 適用範囲
誤差の説明
根拠の格
根拠の格に関する注記
既知の誤判定率
誤判定率の根拠
誤判定率の表示
未確認の範囲
検査器ID

静的転倒。L字通路・直立姿勢に限定。
宣言値を使った計算。現地誤差は未測定。
計算内の根拠。実測の裏付けとは別。
—
未測定
◦ 現地との対応・計測誤差・運用条件
declared_report_stability

• 計算エンジン名
計算エンジン版
リリース指紋
検査器ID
作業パッケージ

vera-routeproof
1.0.0
—
declared_plan_fit
RP-06

• 計算エンジン名
計算エンジン版
リリース指紋
検査器ID
作業パッケージ

vera-routeproof
1.0.0
—
declared_height_fit
RP-06

• 計算エンジン名
計算エンジン版
リリース指紋
検査器ID
作業パッケージ

vera-routeproof
1.0.0
—
declared_floor_load
RP-06

• 計算エンジン名
計算エンジン版
リリース指紋
検査器ID
作業パッケージ

vera-routeproof
1.0.0
—
declared_crane
RP-06

	•	計算エンジン名	vera-routeproof
		計算エンジン版	1.0.0
		リリース指紋	—
		検査器ID	declared_report_clearance
		作業パッケージ	RP-06
	•	計算エンジン名	vera-routeproof
		計算エンジン版	1.0.0
		リリース指紋	—
		検査器ID	declared_report_stability
		作業パッケージ	RP-06

出典・入力の来歴

データの指紋

主張データの指紋

413a9052…（先頭 8 桁）

実測台帳の指紋

cec5a5dc…（先頭 8 桁）

判定結果データの指紋

67c6e778…（先頭 8 桁）

実測台帳の参照

NO-FIELD-MEASUREMENTS

出典の指紋

資料ID

REQUEST

指紋

676f7714…（先頭 8 桁）

資料ID

CALCULATION

指紋

9c402000…（先頭 8 桁）

出典資料

資料ID

REQUEST

種別

declared

版

877a0595…（先頭 8 桁）

文書名

宣言条件入力 request.json

用途

資料ID

CALCULATION

種別

calculation

版

83559557…（先頭 8 桁）

文書名

計算原記録 calculation.json

用途

正典データ

完全な正典は同じ案件フォルダーの pack.json です。この表示は照合済みの正典から作成しています。